



5月号園だより
NO. 24
2022. 4. 28
小郡市立小郡幼稚園
園長 山下 嘉成

年少さん36名が入園しました！

4月8日に始業式を、12日に入園式を行いました。入園式は、36名の新入園児の隣に保護者に座って頂き、小郡市長の加地良光様をお招きして、空気清浄機と窓の換気をして約15分で式を終わりました。園長の話では、「あいさつ」と「遊び」を頑張ろうと話をしました。加地市長にも祝辞をいただきました。入園式後は、クラスごとに遊戯室で写真撮影と保育室で担任の話をしました。降園後は、東駐車場のコーナーで、それぞれ家族の記念写真を撮っていただきました。

新年度に入り、一月が経ちました。新しいお友達や新しい先生といっしょに園生活を送っています。年度初めで不安な中、登園してすぐ泣き出す子どももいましたが、保育室での活動の様子を見てみると、子どもたちは少しずつ園生活に慣れてきているように感じます。

コロナ禍の中での保育・行事



朝の体操



年少組砂遊び



年少組初めての給食

今年度も新型コロナウイルス感染の収束が見通せない中、子どもの安心・安全を一番に考え、感染予防の取組を継続していきます。

保護者の皆様には、大変お世話をおかけしますが、毎日の登園前の子どもの体温測定をお願いします。熱がある場合には、登園をお控えいただき、病院へ行かれますよう合わせてお願いします。また、感染者、濃厚接触者、及び家族が検査を受けられた場合は、結果が出るまでは登園をお控えいただきますようお願いいたします。コロナ感染は、いつだれが罹ってもおかしくない状況です。園としては、集団感染が起こらないように、子どもたちの手洗い・うがい・マスクの励行と保育中の子どもの間隔や人数、保育室の換気などの感染対策をしながら、活動をしていきます。園外部の人との交流は最小限にしていきたいと考えています。

年間の行事については、ワクチン接種が進む状況を踏まえ、昨年度もコロナ禍の中実施しました毎月の誕生会、運動会、生活発表会、音楽発表会はもちろんのこと、昨年実施できなかった、保護者参加・学級分会も感染対策をしながら実施して参りたいと考えています。今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更することもあると思いますので、保護者の皆様ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

家庭訪問よろしく申し上げます

学級担任からの文書でお知らせしていただきましたように、5月9日(月)～5月17日(火)まで家庭訪問を行います。新しい担任となったこの時期に、子どもを中心にして、担任と保護者と園の様子や家庭の様子を情報交換し、子どもの園生活や成長につないでいきたいと考えています。コロナ禍ですので、懇談の場所は玄関先でもどこでも構いませんが、換気をお願いします。マスクをつけ15分以内で行いたいと考えています。なお、園での個人懇談の形をご希望の方は、担任までお知らせください。

緊急メールの活用について

4月に年少組や転入園児の保護者の皆様にメール登録のお願いし、園一斉の確認メール送信をさせていただきました。保護者の皆様のご協力ありがとうございました。

メールは、小郡幼稚園からコロナ感染、園の行事や大雨への対応など保護者の皆様への緊急時の連絡に活用させていただきます。なお、メールアドレスの変更がある場合には、園までメールでお知らせいただきますようお願いいたします。

誕生会について

小郡幼稚園では、毎月誕生会を行っています。本年度は、子どもたちの発達や感染症の予防を考えて園児の間隔を空け、年長組・年中組・年少組の学年ごとに遊戯室で行うことにしています。

誕生会は、その子にとって、自分が生まれたことをみんなでお祝いしてくれることで、自分がみんなに大切にされていると感じたり、みんなにお祝いしてもらって嬉しいと感じたり、自分自身の成長を感じたりする貴重な場となっています。

4月26日(火)、27日(水)には、4月生まれの誕生会を行いました。保護者と一緒に誕生月の子どもがアーチをくぐって入場し、誕生会のスタートです。挨拶をした後、年少組は好きな食べ物の発表、年中・年長組は誕生月のお友達の自己紹介、がんばることの発表です。保護者の皆さんからも子どもの小さい時の物などをもとにお話をいただきました。

がんばることは、鉄棒・なわとび・フラフープなど一人ひとり技や回数が違います。みんな一生懸命に自分のがんばることに取り組んでいました。

次に、かんむりと誕生カード、プレゼントをもらい、みんなで「おたんじょうびの歌」を歌い、アーチをくぐって紙吹雪の中ポーズを決めて、写真・ビデオ撮影です。



年長組誕生会



がんばることの発表



年中組誕生会

小郡幼稚園創立50周年記念について



整地のようす

小郡幼稚園は、本年度創立50周年を迎えます。そこで、昨年度から職員と協議しながら進めてきました。コロナの状況もあり、記念行事は行わず、子どもたち自身が使えるものを残したいと考え、園庭西側のスペースにウッドデッキ(5.1m×3m)を設けます。耐久性の優れた木材のデッキです。デッキの上で遊んだり、お弁当を食べたり、いろんな活動に利用できると考えています。子どもたちだけでなく保護者の皆様のコミュニケーションの場にもなればとも考えています。

4月20日に、業者に重機を使ってデッキの下の土を均してもらっています。しばらくこのままの状態です。土を固め、梅雨前後にデッキ工事を行う予定で調整中です。4月のPTA役員会の中でお話し、費用については園とPTAの会計でもつ予定です。保護者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。